

# 歯周病治療は健康へ通ずる

歯周病は、糖尿病特有の細小血管障害(腎症・網膜症・神経障害)、大血管障害(心筋梗塞・脳梗塞)に次ぐ慢性合併症と言われており、糖尿病の6番目の合併症とも言われています。

## 糖尿病と歯周病の深い関係



## あなたは知っていますか？



### 歯周治療後の糖尿病データの改善

歯周病の治療を行った結果、糖尿病の状態を表す数値も改善

#### HbA1c

赤血球の中に含まれるヘモグロビン(血色素)に糖(グルコース)が結合したもので、過去1~2ヶ月間の平均的な血糖コントロール状態を推測できます。糖尿病の確定診断の指標となったり、病気の経過を観察するのに役立ちます。

- 糖尿病の患者さんは、糖尿病でない人と比べて歯周病にかかりやすく、より進行しやすい。
- 血糖コントロールが悪いと、歯周病が進行するリスクが高まる。

糖尿病の患者さんは、歯周病を悪化させることが多いとわかっています。糖尿病予備軍の人や、糖尿病の人は歯周病の治療をしないと、ますます糖尿病が悪化してしまう可能性がありますので、歯科医院での歯周病検査をお勧めします。



鹿児島県・鹿児島県歯科医師会・鹿児島県医師会・鹿児島県栄養士会・鹿児島県歯科衛生士会

もしかして？ あなたは糖尿病？ 歯周病？ 今すぐチェック！ 裏面へ

## 歯周病 チェック

	チェック項目	○	点数
1	朝起きたとき口の中がねばねばする		1
2	口臭があると言われたことがある		1
3	食事のあと、歯の間にものがはさまる		2
4	歯肉から出血することがある		3
5	歯肉がはれることがある		4
6	ぐらつく歯がある		5
7	あまり歯磨きをしない		1
8	タバコをよく吸う		1
9	歯科医院には歯が痛いときしか行かない		1
10	ストレスを感じることが多い		1
11	糖尿病にかかっている		1
12	骨密度が低いと言われたことがある		1

### 合計点数の評価

0点

今は歯周病の心配はありません。しかし、油断禁物。歯周病のごく初期には自覚症状がありません。  
歯みがきを欠かさず、定期的に歯科でチェックを受けましょう。

1~4点

歯周病になっているか、なりやすい要因をもっています。歯みがきと定期的な歯科検診を忘れずに。

5~9点

歯周病にかかっている可能性大。歯科を受診して下さい。  
歯みがきもしっかり行いましょう。

10点以上

歯周病がかなり進行している可能性があります。必ず歯科を受診し、毎食後ていねいに歯をみがいて下さい。



## 糖尿病 チェック

定期検診を1年以内に受けましたか？（はい・いいえ）

- 全身がだるい
- 疲れやすい
- とても喉がかわく
- おしっこの回数が増えて、量も多い
- 尿のにおいが気になる
- このごろ太ってきた
- 食欲がありすぎていくらでも食べられる
- 甘いものが急にほしくなる
- 食べても食べてもやせる
- ちょっとしたやけどや傷の痛みを感じない
- 手足がしびれたり、ピリピリする
- おしっこが出にくく、出しても残った感じがする
- 足がむくむ、重くなる
- 肌がかゆい、かさつく
- 視力が落ちた気がする
- 立ちくらみがある
- 家族や親戚に糖尿病の人がいる
- 「検尿で糖が検出された」といわれた

### 判定の目安

糖尿病のある場合に起きる症状です。  
これらの症状があれば一度検査を受けましょう。

- |            |               |
|------------|---------------|
| ●疲れやすい     | ●立ちくらみ        |
| ●のどが乾く     | ●足がむくむ        |
| ●トイレが近くなる  | ●こむら返り        |
| ●尿量も多くなる   | ●運動時の胸痛       |
| ●いくらでも食べれる | ●物忘れが激しい      |
| ●妙にやせてくる   | ●長時間歩くと足が痛くなる |
| ●怪我が化膿しやすい |               |
| ●目が見えにくい   |               |
| ●手足がしびれる   |               |
| ●足が冷たい     |               |

